



VISUAL DOCUMENTARY PROJECT

入場無料

Visual Documentary Project 2016 入選作品
+ アジアのドキュメンタリー作品選

VDP 森に生きる女たち【Women of the Forest】 Director : Inshallah Montero/ Philippines & Malaysia

VDP 60日【60 Day】 Director : Htut Ye Kyaw, Sett Paing Aung, Pyay Maw Thein/ Myanmar

VDP 鉤脈【Vein】 Director : Htet Aung San, Phyo Zayar Kyaw, KO JET/ Myanmar

VDP ミスター・ゼロ【Mr. Zero】 Director : Nutchra Tantivitayapitak/ Thailand

特別上映 不即不離—マラヤ共産党員だった祖父の思い出【Absent without Leave】
Director : Lau Kek-Huat/ Malaysia & Taiwan

2017年 10月 13日 金 16:00- 21:00
(15:30 開場)

京都大学稲盛財団記念館 3階 大会議室

Visual Documentary Project は、2012年に京都大学東南アジア地域研究研究所が開始した、東南アジアの映像作家による短編ドキュメンタリーを上映するプロジェクトです。今年は京都大学稲盛財団記念館大会議室にて「Visual Documentary Project 2016—東南アジア：日常のポリティクス」の入選4作品を上映します。また「アジアのドキュメンタリー作品選」として、台湾=マレーシア作品「不即不離—マラヤ共産党員だった祖父の思い出」を特別上映いたします。

本上映会は、「京都国際映画祭」の連携企画として、京都大学東南アジア地域研究研究所が主催・開催するものです。



VISUAL DOCUMENTARY PROJECT

Visual Documentary Project 2016 入選作品+アジアのドキュメンタリー作品選

2017年10月13日 金 16:00-21:00

京都大学稲盛財団記念館 3 F 大会議室

入場無料

Program

15:30	開場
16:00	開演挨拶
16:10	森に生きる女たち【Women of the Forest】解説:マリオ・ロペズ 准教授
16:35	60日【60 Day】解説:マリオ・ロペズ 准教授
17:15	鉱脈【Vein】解説:マリオ・ロペズ 准教授
18:00	ミスター・ゼロ【Mr. Zero】解説:マリオ・ロペズ 准教授
18:40	休憩
18:50	不即不離——マラヤ共産党員だった祖父の思い出【Absent without Leave】作品紹介・解説:山本 博之 准教授
20:30	終演挨拶, 別室にて交流会
21:00	終了



■ 森に生きる女たち【Women of the Forest】 Director: Inshallah Montero/ 撮影地 Malaysia

マレーシア、サラワク州のボルネオ熱帯雨林は、産業・土地開発のための伐採により消えつつある。カヤン人とブナン人の女性たちは、この人工的な破壊とそれに伴う気候変動の影響により危険にさらされている。気候変動についての対策が、彼女らの性と生殖に関する健康と権利をどのように守れるかを対話から模索する。(15分)



■ 60日【60 Day】 Director: Htut Ye Kyaw, Sett Paing Aung, Pyay Maw Thein/ Myanmar

ミャンマーの教育改革法案をめぐる学生対政府の対立のさなか、60日間の休戦期間が2014年11月17日に提示された。ミャンマーの教育の歴史において、教育改革にむけて重要な一歩となったこの運動に関わった学生たちのインタビューを含みながら探求した作品(31分)



■ 鉱脈【Vein】 Director: Htet Aung San, Phyo Zayar Kyaw, KO JET/ Myanmar

採掘所を舞台に、ヒスイの採掘を行う労働者が直面する危険に焦点を当て、ミャンマーのあまり語られることのない現実を描く。(31分)



■ ミスター・ゼロ【Mr. Zero】 Director: Nutchta Tantivitayapitak/ Thailand

挑発的な執筆活動のため、精神疾患の疑いをかけられた作家・翻訳家 Bundit Aneeya の物語。過去3度にわたりタイの不敬罪にあたる刑法第112条で告発されている彼の作品や人生を、深く掘り下げて紹介する。(30分)

特別上映

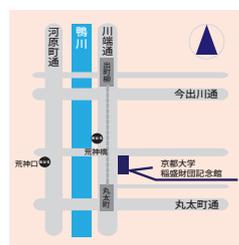


■ 不即不離——マラヤ共産党員だった祖父の思い出【Absent without Leave】 日本初上映 Director: Lau Kek-Huat/ Malaysia & Taiwan

中国系マレーシア人で台湾を拠点に活動するラウ・ケクフアット監督の自伝的なドキュメンタリー。祖父の思い出が全くないラウ監督が、帰省の折にビデオカメラをまわして家族や親戚に祖父について尋ね、マラヤ共産党員だった祖父が反政府ゲリラとして植民地政府に射殺されたことを知る。マラヤ共産党は国家転覆を目指す暴力集団だという公式見解を採るマレーシアでは、今でもマラヤ共産党について公に語る事が憚られ、関係者の家族・親戚はひっそりと暮らしている。今も祖国を思いながら中国や香港、タイで暮らす元マラヤ共産党員たちの証言を通じて、これまで語られなかったアジア現代史の一端を明らかにする。マレーシアでは上映不許可。(84分)

Access

- 京都市営バス 4.17.205 系統「荒神口」下車、東へ徒歩5分
- 京阪電車「神宮丸太町」から徒歩5分
- 京都バス 16.17 系統「荒神橋」下車、南に徒歩1分



お問い合わせ

京都大学南西地区
UR A室稲盛デスク(神谷)
☎(075) 753-9603
✉kamiya.tosirou.3m@kyoto-u.ac.jp